

令和８年度 第Ⅰ回 我孫子平和事業推進市民会議 会議概要

1. 開催日時

令和８年６月６日（土） 14:00～

2. 開催場所

我孫子市役所 議会棟 Ⅰ階 A・B 会議室

3. 出席者

（委員）桑原会長、早乙女副会長、石井委員、稲見委員、蒲田委員、
北嶋委員、見城委員、早坂委員、山田委員、山元委員
（事務局）栗原課長補佐、山田係長、角田主任主事、岡野主事

4. 傍聴

２名

5. 内容

（1）開会

（2）令和8年度事業について

1) 中学生長崎派遣

2) 平和祈念式典

3) 平和の集い

4) リレー講座

5) 我孫子市平和事業推進市民会議 SNS

6) こどもたちによる“平和なまち”絵画コンテスト2026

（3）その他

（4）閉会

6. 会議内容

(1) 開会

桑原会長から全体へ挨拶を行った。

(2) 令和 8 年度事業について

○令和 7 年度活動報告

事務局から、令和7年度の平和事業実績について説明した。

— 委員からの意見 —

なし

1) 中学生長崎派遣

今年度の派遣先を長崎とし、平和祈念式典の開催に合わせて8月8日(土)から8月10日(月)まで市内中学生の代表者を派遣することなどについて説明した。

また、市民会議からは山元委員、金井委員が引率として同行し、的山委員、蒲田委員も参加することを報告した。

— 委員からの意見 —

・山元委員に事前説明会への参加をお願いしたい。(事務局)

2) 平和祈念式典

市主催事業として、8月15日(土)にアビスタにて「我孫子市平和祈念式典」を開催するとともに、8月13日(木)から28日(金)で「平和事業パネル展」・「平和祈念の祈り鶴展」を開催することについて説明した。

また、平和事業推進市民会議主催事業「とうろう流し」を「我孫子市平和祈念式典」と同日に開催することについて説明した。

展示作業は無理のない範囲でのご協力をお願いした。また、今年度も司会、朗読、受付等の依頼があったため、併せてご協力をお願いした。

— 委員からの意見 —

- ・とうろう作りを当日完結にするならば、アビスタにこだわらず水の館の会議室を使用するのはどうか。また、とうろうを手賀沼に流すのはどうか。(石井委員)
- 水の館会議室を使用するならば、午後5時に出なくてはならないため、明るい時間に流すことになってしまう懸念がある。手賀沼でのとうろう流しは、ボートでの回収の実施が難しいため厳しい。(事務局)
- ・中学生の拘束時間が長くなるが、どう配慮するのか。とうろう作成までは参加し、流しは任意にすればどうか。(蒲田委員)
- 教育委員会に意見があった旨を報告する。(事務局)
- ・とうろう作成はホールで行うと1回で完結できるのでは。(北嶋委員)
- 昨年の実績も踏まえて、とうろう作成はアビスタで行い、とうろう流しは再集合して、じゃぶじゃぶ池で行う方向で検討していきたい。今年度は1項委員15名しかいないため、今のうちから日程調整をして積極的な協力をお願いしたい。(桑原会長)

3) 平和の集い

開催日は12月13日(日)に決定し、「長崎派遣中学生報告」と「中学校演劇部による劇」について実施を確定し、「我孫子市平和のうた」の活用方法について意見を求めた。

また、展示については、けやきプラザギャラリー1とアビシルベで実施することなどについて説明した。

— 委員からの意見 —

- ・平和のうたの活用方法として、吹奏楽部に演奏してもらうのはどうか。(早乙女副会長)
- ・平和のうたをオープニングで合唱部に合唱してもらうのはどうか。(石井委員)
- 各学校への依頼について教育委員会に確認した所、楽器の運搬等に課題があるため、今年度の実施は見送ることとし、広報あびこ等を活用して広く募集することとした。
- ・市民合唱団体への協力依頼をしてはどうか。(北嶋委員)

- ・平和のうたの活用は、意見をまとめて後日決定させる。今年はアビシルベでの展示が可能なので、ギャラリー2をなくして実施する方向で進める。（事務局）

4) リレー講座

今年度も市内全小学校で実施することや、学校ごとの実施日について説明した。

— 委員からの意見 —

- ・引き続き、リレー講座への積極的な参加をお願いしたい。また、学校側の許可が下りた際には、一度は見学するようお願いしたい。（桑原会長）

5) 我孫子市平和事業推進市民会議 SNS

市の平和事業や平和事業推進市民会議の取り組みについて紹介している我孫子市平和事業ブログやInstagramの実績について説明した。ブログの運営方法について石井委員より説明があった。

— 委員からの意見 —

- ・SNS 副担当を委員2名をお願いしたい。（事務局）
→山元委員と金井委員に引き受けて頂くこととなった。
- ・会議やイベントごとにブログを投稿していくため、瓶面や写真選定等を委員全員で分担して行えるようにご協力をお願いしたい。Instagramの運営は、秋頃から山元委員にお願いする。（石井委員）
- ・活動をよりタイムリーに発信してほしい。（蒲田委員）

6) こどもたちによる“平和なまち”絵画コンテスト2026

平和首長会議主催の絵画コンテストについて、今年度の実施方法等について説明した。

また、応募を増やす方策について委員に意見を聴取した。

— 委員からの意見 —

・参加賞をより魅力的なものにしてはどうか。対象が子供たちなので、大人も巻き込んでいきたいと思っている。(山田委員)

・学校への周知を強化してはどうか。夏休みの宿題にしてもらうなどしてもよいのでは。(早乙女副会長)

→夏休み前に学校にポスターを貼っていただいている。美術部の先生にも配布し周知していただいている。宿題は早い段階での申請が必要で、募集がかかる段階では間に合わないため、厳しい。(事務局)

・市の主催事業ではないものの、インスタやブログで周知してはどうか。気軽に参加できる環境を作るため、将来的な対象年齢拡大を検討してはどうか。(石井委員)

→市の作品募集段階であれば、作成したポスター等の掲載は可能。年齢の幅を広げる募集方法は、意見をまとめながら今後検討していく。(事務局)

(3) その他

(ア) 事務局から、今後の会議の日程調整について説明した。

(イ) 事務局から、8月1日号広報あびこの内容についての案を後日メールにて募集する旨を説明した。

(4) 閉会

傍聴人発言あり

以上